

玉島川水系横田川 広域河川改修事業

事業目的

○流下能力不足による浸水被害が発生

平成3年9月洪水

浸水戸数 床下浸水11戸

○浸水被害の軽減を図る

- ・流路是正、狭窄部解消を実施
- ・治水安全度の向上を図る

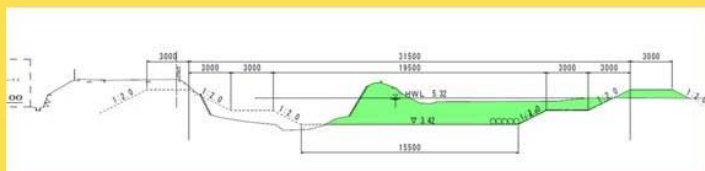
計画流量 $100\text{m}^3/\text{s}$

計画治水安全度 $1/30$

横田川広域河川改修事業 着手年：平成5年度 事業地：唐津市



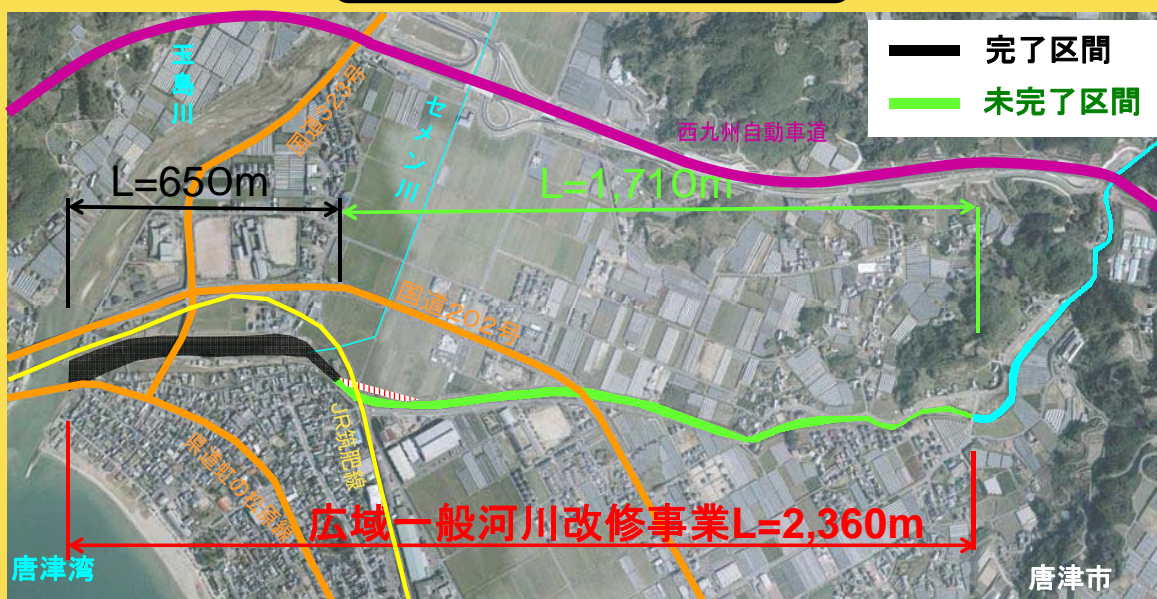
標準断面図



○事業概要

- ・全体事業費 4,600百万円
- ・事業期間 H5～H32
- ・改修延長 2,360m
- ・計画流量 100m³/s
- ・計画治水安全度 1/30
- ・掘削・築堤・護岸、
橋梁6基、JR橋1基、
サイフォン1基
- ・費用対効果 3.2

横田川 航空写真



○事業進捗状況

- ・玉島川合流点からJR橋下流までの約650mについて概成し、JR橋分水工に着手している。
- ・H24年度末進捗率 64.0%(事業費ベース)
- ・年平均進捗率 3.0%

費用対効果 B/C

総費用額C: 治水施設の整備及び維持管理に要する総費用

総便益額B: 治水施設整備によってもたらされる総便益額

(被害軽減額)

(総費用額C及び総便益額Bをそれぞれ現在価値化し比較する)

総費用C: 6,743百万円

総便益B: 21,829百万円

内訳・一般資産被害(家屋、家庭用品、事業所資産、農漁家資産)	7,316百万円
・農作物被害(水稻、畑作物)	98百万円
・公共土木施設等災害被害(道路、橋梁、農地等)	12,394百万円
・間接被害(事業所の営業停止被害、応急対策被害等)	1,912百万円
・残存価値	109百万円

※ 費用対効果

$$B/C = 21,829\text{百万円} / 6,743\text{百万円} = \underline{3.2}$$

平成3年9月 (台風第17号) 横田川



連続雨量175mm
最大日雨量175mm
時間最大雨量82mm
(佐賀気象台和多田観測所)

浸水家屋 11戸



未改修区間の状況



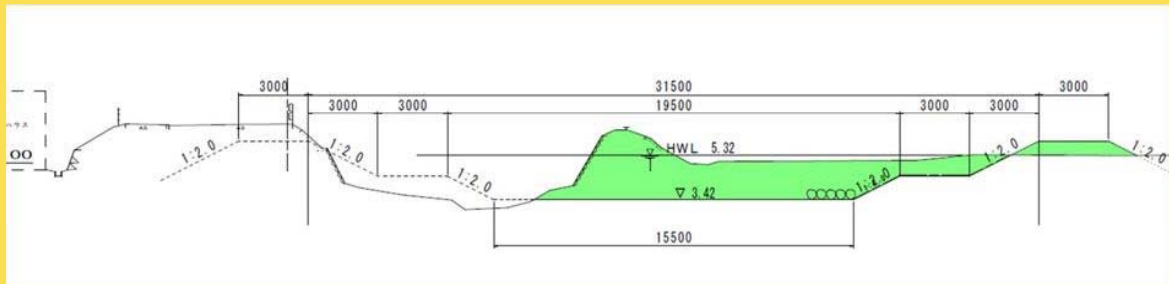
【前田橋0k975より上流を望む】



【1k500より上流を望む】



【唐人川橋(2k360)より下流を望む】



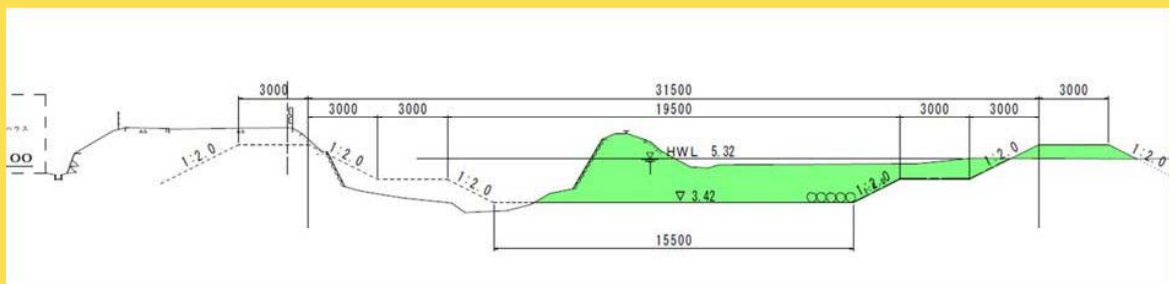
下流部完了区間の状況



【浜崎橋(0k530)より下流を望む】



【浜崎橋(0k530)より上流を望む】

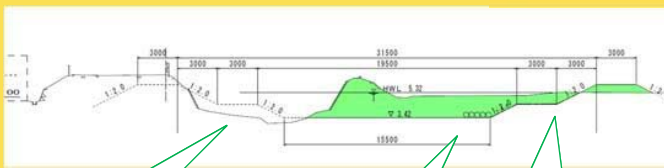


環境に配慮した整備の実施

整備前



整備後



現況滞筋はそのままに引堤施工

水際部の捨石等により、河道に変化をつける

緩傾斜法面の緑化



今後の横田川広域河川改修事業の継続について

☆河川改修の効果☆

- ①治水安全度の向上
- ②平成3年9月洪水による
浸水被害 11戸の軽減
- ③地域住民の安心・安全の確保

☆今後の事業展開☆

- ・事業を継続し、早期完成を図りたい